

☆ポイント☆

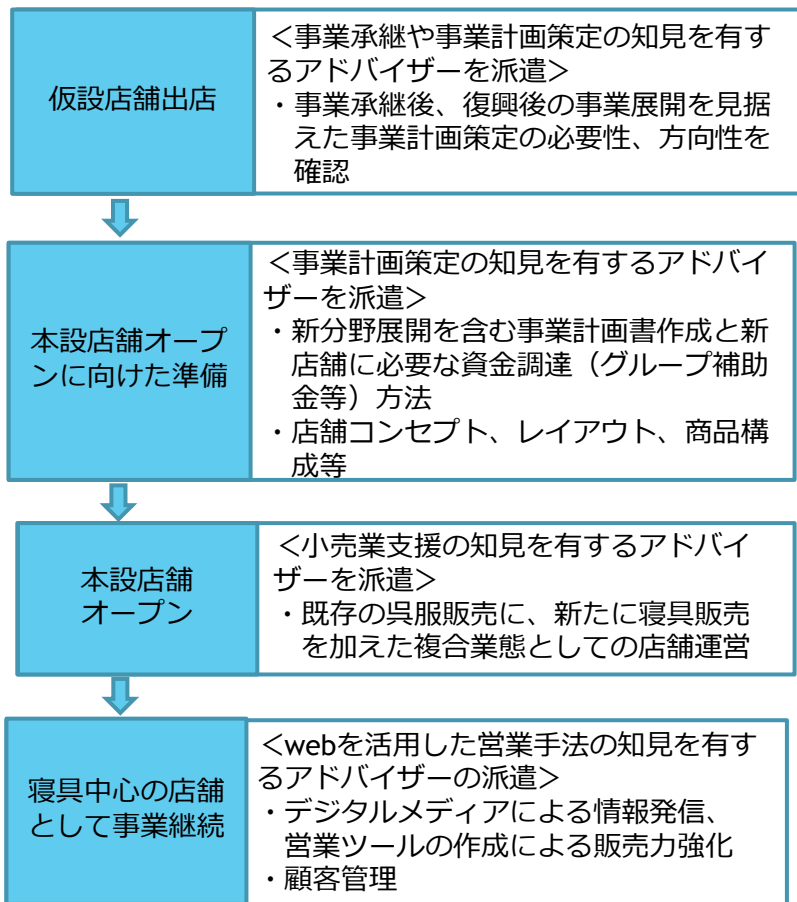
地域の呉服店による新たな挑戦 ～復旧と並行した事業承継、眠り・寝具の専門店に移行～

店舗名：眠りの店たかぎ
所在地：宮城県亶理郡亶理町字上茨田39-1
会社名：株式会社たかぎ呉服店
業種：寝具、宝飾、雑貨等の販売

<概要>

当社は先代が店舗を構えてから約60年。老舗企業でありながら、地域住民が気軽に立ち寄れる店舗として親しまれてきたが、東日本大震災・津波により店舗は全壊、商品も流出。震災後、「着るものがほしい」との顧客からの要望を受け、婦人服等の移動販売を行いながら、平成24（2012）年には中小機構が整備した仮設商店街（亶理ふるさと商店街）へ入居、平成26（2014）年7月には本設店舗オープンを果たした。その間、現代表に事業承継される予定であったため、事業承継後の事業展開を見据えた事業計画作成や店舗運営、顧客管理、収益向上に関するアドバイスが必要であると感じ、震災復興支援アドバイザー制度を活用することとした。

<復興のステージとアドバイス内容>



<成果・展望>

- ・復旧を目指す際、後継者（現代表者）が新分野進出への必要性を感じ、寝具分野進出のための事業計画を策定、業態転換を行った。大手寝具メーカーと取引が可能になり、本格的に寝具分野へ進出。復旧後、多くのお客様にご来店頂き、地域の皆様に高評価を得た。
- ・『眠りの店 たかぎ』として新事業での収益力を強化。ホームページといったデジタルメディアと、チラシというアナログメディアを融合しての情報発信に取り組むことで自社の認知度を向上させた。また、顧客管理を継続して実施することにより商品の具体的な提案を行えるようになり、顧客サービスの質が向上した。



代表取締役
高城勝晃氏



新店舗



雑貨コーナー



ジュエリーコーナー



枕と寝具コーナー

<事業者様コメント>

震災で、父が33歳のときに建てた、大型催事の出来る店舗が流されて途方に暮れました。その後、中小機構が整備した仮設店舗での販売から復旧が始まり、新店舗のグランドオープンまで、中小機構の様々な分野のアドバイザーから多くの支援をいただいたことで、新たな出発をすることができたことを感謝しています。新店舗に移った後は新分野展開で取り扱う商品も増えましたが、創業以来当社のモットーとしてきた「お客様・スタッフ・取引先様の輝く笑顔を創り地域社会を幸せにします。」といった地域密着の精神は変わらずに頑張っていきたいと思っています。代表取締役 高城勝晃